

平成29年度

事業報告

社会福祉法人
田原市社会福祉協議会

目 次 (決算額一覧表)

事 業 名	頁	支出決算額 (単位：円)		比較増減
		平成29年度	平成28年度	
◎法人運営				
1 法人運営事業	1	128,321,256	60,633,658	67,687,598
2 結婚相談事業	6	6,719,190	5,978,872	740,318
3 共同募金事業	7	3,255,545	3,042,234	213,311
◎地域福祉活動				
4 ボランティアセンター事業	8	7,208,312	6,841,501	366,811
5 生活ささえあいネット事業	12	9,479,228	9,091,500	387,728
6 地域福祉ネットワーク事業	15	10,732,072	10,662,498	69,574
◎福祉サービス利用支援				
7 成年後見センター事業	20	20,491,000	15,698,000	4,793,000
8 日常生活自立支援事業	22	406,065	367,460	38,605
9 資金貸付事業	23	343,000	340,000	3,000
10 心配ごと相談事業	23	1,944,940	2,016,624	△71,684
11 障害児相談支援事業	24	757,731	68,000	689,731
12 一般相談支援事業	25	0	0	0
13 特定相談支援事業	25	18,836,928	16,739,254	2,097,674
14 高齢者支援（地域包括支援） センター事業	27	37,418,012	33,479,270	3,938,742
15 生活困窮者自立相談支援事業	30	9,730,000	9,755,315	△25,315
16 生活困窮者就労準備支援事業	31	3,270,282	3,050,215	220,067
17 障害福祉サービス事業	32	11,091,367	10,360,242	731,125
18 就労移行支援事業	32	23,631,755	22,016,195	1,615,560
19 移動支援事業	33	6,831,690	6,997,838	△166,148
20 日中一時支援事業	33	24,630,580	19,310,712	5,319,868
◎在宅福祉サービス（介護保険事業等）				
21 居宅介護支援事業	34	74,089,104	71,737,320	2,351,784
22 訪問介護事業	35	40,838,484	46,084,860	△5,246,376
23 福祉車両運行サービス事業	36	2,114,083	2,073,182	40,901
24 配食サービス事業	37	7,296,487	6,812,618	483,869
25 高齢者介護予防事業	37	11,144,252	12,295,481	△1,151,229
◎施設・指定管理				
26 田原福祉センター管理運営事業	39	42,140,128	41,936,853	203,275
赤羽根福祉センター管理運営事業	39	14,855,567	14,910,339	△54,772
事業報告の附属明細書について	41	-	-	-
合 計		517,577,058	432,300,041	85,277,017

本会は、田原市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的として、次の事業を実施しました。

◎法人運営

1 法人運営事業

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
128,321,256円	60,633,658円	67,687,598円

[目的]

社会福祉法第109条に規定する市町村社会福祉協議会として、田原市社会福祉協議会の事業全体の管理、組織管理を適正に行います。

[主な事業内容・実績]

市派遣職員2人、正規職員32人、再雇用・嘱託職員13人、常勤臨時職員9人、非常勤臨時職員（登録ヘルパー含む）45人の計101人（平成30年3月31日現在）により、田原市社会福祉協議会の全事業を実施しました。

- 理事会、評議員会等の開催
- 啓発及び広報活動 広報誌は奇数月発行（年6回）
- 職員研修の実施
- 福祉関係団体の活動支援
- 基盤強化計画の推進
- 法人運営に係る企画及び実施
- 高齢者世話付住宅への生活援助員派遣
- 社会福祉基金及びボランティア基金の適正管理

(1) 理事会、評議員会等の開催

次のとおり理事会・評議員会等を開催しました。

ア 理事会

(ア) 第1回理事会 平成29年5月31日 於田原福祉センター
議事

- 第1号議案 第三者委員の選任について
- 第2号議案 評議員選任・解任委員の選任について
- 第3号議案 評議員候補者の選出について
- 第4号議案 理事及び監事候補者の選出について
- 第5号議案 定款の変更について
- 第6号議案 平成28年度事業報告について
- 第7号議案 平成28年度決算について
- 第8号議案 平成29年度定時評議員会（第1回評議員会）の招集について

- (イ) 第2回理事会 平成29年6月21日 於田原福祉センター
議事
第9号議案 会長の選定について
第10号議案 副会長の選定について
第11号議案 常務理事の選定について
- (ウ) 第3回理事会 平成29年12月19日 於田原福祉センター
議事
第12号議案 田原市社協生活介護事業所なのはな運営規程の
制定について
第13号議案 職員の育児休業等に関する規程の一部改正に
ついて
第14号議案 嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正について
第15号議案 臨時職員就業に関する規則の一部改正について
第16号議案 経理規程の一部改正について
第17号議案 職員の給与に関する規程の一部改正について
第18号議案 再雇用職員取扱要綱の一部改正について
第19号議案 平成29年度第2回評議員会の招集について
- (エ) 第4回理事会 平成30年3月16日 於赤羽根福祉センター
議事
第20号議案 定款の変更について
第21号議案 経理規程の一部改正について
第22号議案 事務局規程の一部改正について
第23号議案 嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正について
第24号議案 日中一時支援事業所あつみ運営規程の一部改正に
ついて
第25号議案 田原市災害ボランティアセンターの設置及び運営
に関する協定の締結について
第26号議案 第2期基盤強化計画について
第27号議案 平成29年度補正予算(第1号)について
第28号議案 平成30年度事業計画について
第29号議案 平成30年度予算について
第30号議案 平成29年度第3回評議員会の招集について

イ 評議員会

- (ア) 平成29年度定時評議員会(第1回評議員会)

平成29年6月21日 於田原福祉センター
議事

- 第1号～15号議案 理事の選任について
第16号～17号議案 監事の選任について
第18号議案 定款の変更について
第19号議案 平成28年度事業報告について
第20号議案 平成28年度決算について

- (イ) 第2回評議員会 平成29年12月27日 於田原福祉センター
議事
- 第21号議案 田原市社協生活介護事業所なのはな運営規程の制定について
 - 第22号議案 職員の給与に関する規程の一部改正について
 - 第23号議案 再雇用職員取扱要綱の一部改正について
 - 第24号議案 職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
 - 第25号議案 嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正について
 - 第26号議案 臨時職員就業に関する規則の一部改正について
 - 第27号議案 経理規程の一部改正について
- (ウ) 第3回評議員会 平成30年3月28日 於田原福祉センター
議事
- 第28号議案 定款の変更について
 - 第29号議案 経理規程の一部改正について
 - 第30号議案 事務局規程の一部改正について
 - 第31号議案 嘱託職員の雇用に関する規程の一部改正について
 - 第32号議案 日中一時支援事業所あつみ運営規程の一部改正について
 - 第33号議案 田原市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定の締結について
 - 第34号議案 第2期基盤強化計画について
 - 第35号議案 平成29年度補正予算(第1号)について
 - 第36号議案 平成30年度事業計画について
 - 第37号議案 平成30年度予算について

ウ 監査会

- 第1回監査会 平成29年5月22日 於田原福祉センター
監査事項
- a 平成28年度事業報告について
 - b 平成28年度決算について

(2) 啓発及び広報活動

機関誌「社協だより」の発行(年6回・奇数月)を校区コミュニティ協議会及び地区自治会の協力を得て配布し、福祉事業の周知啓発と社協事業のPRを行いました。また、ホームページの情報掲示板を活用し、福祉イベントや各地域でのイベント開催案内等の情報を発信しました。

(3) 会員募集

社会福祉協議会の事業について各方面でご理解をいただけるようPRをしながら会員募集を行いました。また、校区コミュニティ協議会や地区自治会に特別会員としてのご協力をいただきました。

ア 募集実績

会員種別	平成29年度	平成28年度
一般会員 (個人 1口1,000円以上)	866件 (987,860円)	916件 (1,025,000円)
特別会員 (法人、自治会、団体 1口2,000円以上)	240件 (2,238,732円)	238件 (2,303,531円)
合計	1,106件 (3,226,592円)	1,154件 (3,328,531円)

イ 会費使途

予算区分	内容	金額(円)	割合(%)
法人運営事業	社協だより(年6回発行)発行費	992,152	30.8
	福祉バス(29人乗、1台)運行費	1,827,049	56.6
	福祉のつどい開催経費の一部	17,391	0.5
地域福祉ネットワーク事業	シルバーサロン(13グループ)助成	390,000	12.1
合計		3,226,592	100

(4) 第2期基盤強化計画の策定

田原市における地域福祉の推進機関として役割を果たすための指針となる「第2期基盤強化計画」を策定しました。

ア ワーキンググループによる検討

4つの課題部門別ワーキンググループを主に主任級以上の職員で構成し、第1期計画の評価・検証等を行うとともに、第2期計画の内容について協議しました。(各部門4～5回実施)

- ①法人運営部門 ③福祉サービス利用支援部門
- ②地域福祉活動部門 ④在宅福祉サービス部門

イ 計画期間

平成30年度から平成34年度までの5年間とし、中間の平成32年度において評価・検証を行い計画の見直しを実施します。

ウ 基本理念及び経営理念

基本理念：「市民と共に 未来に広げる 福祉の輪」を目指します。

経営理念

- ①住民参加と協働による活動を展開します。
- ②地域における利用者本位の福祉サービスを推進します。
- ③地域に根ざした総合的な支援体制を整備します。
- ④多様化する福祉ニーズに応じた先駆的な活動に取り組みます。

(5) 福祉のつどい等福祉啓発事業

平成29年11月12日に田原市総合体育館及び田原文化会館において、社会福祉活動の輪を広げるため「第31回福祉のつどい」を開催しました。

多年にわたり社会福祉の増進に寄与した功績顕著な方々に表彰状及び感謝状を贈呈する表彰式を行うとともに、ボランティア団体（傾聴ボランティアみどりの会）や社会福祉協力校（田原中学校）の活動発表・講演会（増岡弘氏）・各種展示・バザー・体験教室・模擬店を実施し、市民の社会福祉意識の高揚と啓発に努めました。（来場者 約2,000人）

(6) 各種団体支援助成

各団体の自立的な活動を支援するとともに、事業費の助成を行いました。

ア 事務局支援

次の団体の事務局として、会議資料等の作成及び市補助金申請等の事務支援を行いました。

民生児童委員協議会、遺族連合会、身体障害者福祉協会、人権擁護委員会、保護司会、協力雇用主会、更生保護女性会、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会（※）

※母子寡婦福祉会への助成は、3共同募金事業(2)ボランティア団体等支援助成（P8）参照

イ 事業費支援

次の社会福祉増進の事業を行う団体に、補助金を交付しました。

団体名	補助金額（円）	
	平成29年度	平成28年度
田原市仏教会 （花まつり、慰霊祭等）	719,130	719,130
六連神社奉賛会（慰霊祭）	14,070	14,070
合計	733,200	733,200

(7) シルバー見守り事業(市受託事業)

高齢者世話付住宅(久保川住宅)に生活援助員を派遣し、入居高齢者の生活相談等の業務を通じて自立的生活の指導・啓発に努めるとともに、積極的に外部の生きがいづくり活動の場へ参加を促すことに努めました。

	平成29年度	平成28年度
年間訪問件数	67件	204件
相談室延利用人数	961人	944人

2 結婚相談事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
6,719,190円	5,978,872円	740,318円

[目的]

ふれあい相談センターを開設し、独身男女のふれあいの場等の提供を行い、婚姻率の改善に繋げ、少子化対策に寄与します。

[主な事業内容・実績]

田原福祉センター内のふれあい相談センター（結婚相談所）に常勤の相談員（ウェディングアドバイザー）を配置し、出会いや結婚に関する相談、各種イベントの開催、企業への協力要請等を行いました。

○ふれあい相談センター

開館日時 祝日、12月29日～翌年1月3日を除くすべての日
午前9時から午後5時まで

職員体制 相談員（ウェディングアドバイザー）2人交替勤務

区分		平成29年度	平成28年度
ふれあいカード登録者数(人)※		173	217
ふれあい相談センター 利用実績(件)	来客	359	526
	電話	317	359
	メール等	188	192
	計	864	1,077
ふれあいイベント延参加者数 (開催回数)		166 (7回)	178 (9回)
婚活セミナー延参加者数		25	20
婚活セミナー開催回数		1	1
お見合い件数		11	15
成婚組数		6	8

※ふれあいカード登録者数は、年度末数値で、登録期間は3年間で更新は可能です。

(1) 婚活イベントの開催

結婚を望んでいる独身者のために、ウェディングアドバイザーが中心となり相談業務を行うとともに、独身男女の出会いの場として「ふれあい事業」を実施しました。

バーベキューなどのレジャー施設への体験型イベント、日帰りバスツアーや季節のフルーツ狩り、お寺での「寺コン」など年代別のイベントを行いました。

(2) お見合いのコーディネート

登録制度によりお見合い希望の男女が、プロフィールカードを閲覧の後お見合いの申し出を行い、双方の合意があった場合に、お見合いの機会を提供しました。イベントへの参加が苦手な方にとってはお見合いの方が成婚に至る可能性が高くなっています。

本年度は、11組のお見合いを実施し、2組の方が現在交際中です。

(3) 婚活セミナーの開催

結婚への意識を高めるためにコミュニケーション能力を向上させるセミナーを継続的に開催するなどの支援を実施しました。

3 共同募金配分金事業

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
3,255,545円	3,042,234円	213,311円

[目的]

共同募金等の配分金を財源として、地域に暮らす人々が共に助け合い、安心して生活を送れるよう、様々な地域課題を解決するための活動を支援し、地域福祉の向上を図ります。

[主な事業内容・実績]

○敬老訪問事業
○ボランティア団体の活動支援
○社会福祉活動協力校への活動助成
○おもちゃ図書館の活動支援
○母子寡婦福祉会の活動支援
○福祉のつどい開催

多くの方々のご協力のもと、募金活動を実施し、共同募金運動の推進を図りました。(募金実施期間10月1日～12月31日)

平成29年度の取り組みとして、昨年度に引き続き、バルーンアート・着ぐるみ・レクリエーショングッズを活用した街頭募金活動を各校区市民館まつりで実施しました。

区分	募金額(円)	
	平成29年度	平成28年度
街頭募金	52,004	74,574
イベント募金	200,827	315,712
学校募金	555,197	633,259
職域・戸別募金	1,272,576	1,245,850
法人募金	2,088,676	2,150,870

個人募金	237,642	149,340
その他	63,980	87,940
合計	4,470,902	4,657,545

愛知県共同募金会からの一般募金配分金と歳末たすけあい配分金で、次の事業を実施しました。

(1) 敬老訪問

平成29年9月15日、田原市と共催で、満88歳・100歳以上の高齢者を訪問し、お祝い品を贈呈しました。

区分	平成29年度	平成28年度	記念品
満80歳の方		494人	体温計
満88歳の方	381人	331人	
満100歳以上の方	46人	39人	バスタオル
合計	427人	864人	

(2) ボランティア団体等支援助成

ボランティア団体等の自主的な活動を支援するとともに、各種事業の助成を行いました。

団体名	助成金額(円)	
	平成29年度	平成28年度
ボランティア連絡協議会	86,000	86,000
あつみNPOネットワーク	86,000	86,000
おもちゃ図書館	50,000	50,000
各ボランティア団体	0	53,000
母子寡婦福祉会	300,000	473,000
社会福祉協力校※ 小学校18校、中学校6校、高等学校3校	1,350,000	675,000
合計	1,872,000	1,423,000

※社会福祉協力校には、1校最大で5万円を助成しています。事業内容は、6地域福祉ネットワーク事業(6)社会福祉協力校事業(P19)を参照

◎地域福祉活動

4 ボランティアセンター運営事業

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
7,208,312円	6,841,501円	366,811円

[目的]

地域の人たちが他者や地域に関心を持ち、できる時にできる事から、助け合い、分かちあえるボランティア活動に取り組めるよう支援します。

[主な事業内容・実績]

- 各種講座の開催
- ボランティアセンターの運営
- ファミリー・サポート・センターの運営
- 防災ボランティアコーディネーターの養成

(1) 講座開催

ボランティア活動参加への動機づけや技術の向上を図るため、各種ボランティア養成講座を開催しました。

ア ボランティア講座

内容	平成29年度		平成28年度	
	開催回数(回)	参加実人数(人)	開催回数(回)	参加実人数(人)
要約筆記入門講座	3	5	3	6
手話入門講座	8	19	7	11
点字講座	2	5	2	10
傾聴ボランティア講座	2	27	2	27
レクリエーション講座	4	41	4	23
ちょボラ講座	イの「ボランティア紹介セミナー」内で実施		1	5
男の料理教室 ※平成29年度未実施	-	-	3	10
合計	19	97	22	92

イ ボランティア紹介セミナー

田原市ボランティア連絡協議会主催、田原市社会福祉協議会共催で「きっと見つかる！あなたに合ったボランティア紹介セミナー」を田原福祉センターにて9月・2月の2回開催しました。

ボランティアに興味がある方が対象で、ボランティアを始めるきっかけづくりを目的に、「ボランティアってなに？」をテーマに『ちょボラ講座（ちょっとしたボランティア講座）』を行った後、セミナー参加団体による『活動紹介』を行いました。その後の『相談タイム』では、参加者が積極的にボランティア団体のブースを回り、普段の活動の様子を聞き、自分に合ったボランティア探しを行いました。

【第1回】

○開催日時：平成29年9月30日（土）

午後1時30分～午後3時30分

○開催場所：田原福祉センター ボランティアルーム

- 参加者：一般参加者8人
ボランティア団体参加11団体（28人）

【第2回】

- 開催日時：平成30年2月24日（土）
午後1時30分～午後3時30分
- 開催場所：田原福祉センター 大会議室・会議室
- 参加者：一般参加者11人
ボランティア団体参加14団体（42人）

(2) 広域的ボランティア事業

『未来へつなげ 希望の灯（あかり） ～やさしさ育む ボランティアの芽～』をテーマに蒲郡市民会館にて開催。午前は、講師に早瀬昇氏を招いて「若い世代の活動参加を進め、活動の輪を広げるために」と題した講演会が行われ、午後は、交流体験ブース、活動発表ブース、物づくりブース、展示ブース等に分かれて各々の活動をアピールしながら、東三河5市2町1村のボランティアと交流を図りました。

- 開催日時：平成30年2月3日（土）午前10時～午後3時30分
- 開催場所：蒲郡市民会館
- 田原市からの参加ボランティア：54人

(3) ボランティアセンターの運営

ボランティア活動に関する相談・登録・紹介・情報提供等を行うとともに、ボランティア活動を行う団体、個人の活動を支援しました。

ア ボランティア登録状況 平成30年3月31日現在

		平成29年度	平成28年度
個人(人)※		109	179
団体	団体数	82	93
	人数	3,455	4,358

※個人には生活ささえあいネット・サポーター数を含みます。

イ ボランティア活動に関する相談受付(件数)

	平成29年度	平成28年度
依頼	15	10
紹介	8	11
連絡・調整	4	13
合計	27	34

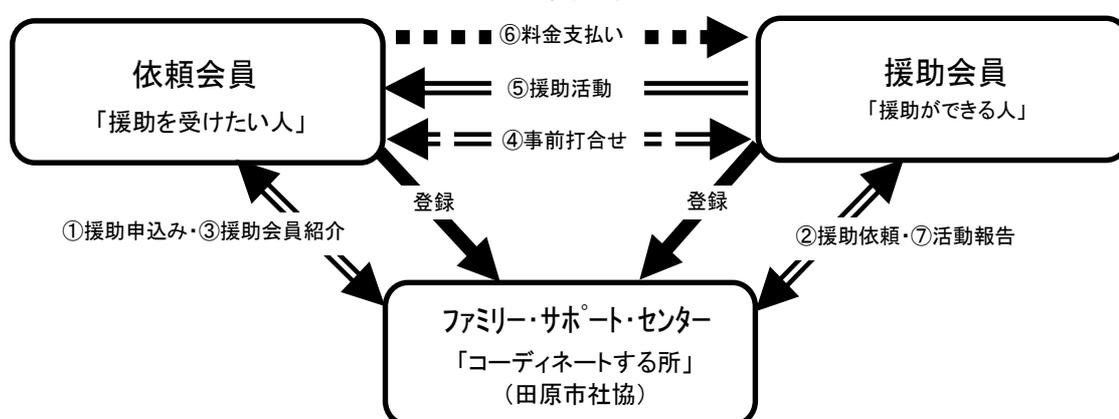
ウ ボランティア活動保険への加入状況

	平成29年度	平成28年度
団体	41団体、972人	35団体、974人
個人	56人	51人

(4) ファミリー・サポート・センターの運営(市受託事業)

平成27年4月から社協総務課に事務局を設置し、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と育児の援助ができる人(援助会員)の会員登録と、依頼会員に対する援助会員の紹介を行いました。

ファミリー・サポート・センター制度概要図



※援助活動料金

- ・月～金曜日(平日) 午前7時～午後7時
1時間500円(上記時間外600円)
- ・土日・祝日(休日) 午前7時～午後7時
1時間600円(上記時間外700円)

年末・年始は休日料金となります。

複数の子どもを預ける場合、2人目からは半額となります。

ただし、援助会員1人に対し3人までです。

ア 登録状況

	依頼会員		援助会員		両方会員	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
入会申込	11人	14人	2人	2人	1人	1人
退会届	1人	1人	0人	1人	0人	0人
年度末登録	81人	71人	16人	14人	12人	11人

イ 活動実績

活動内容	29年度	28年度
送迎	3件	0件
預かり	25件	22件
送迎・預かり	99件	1件
合計	127件	23件

(5) 防災ボランティアコーディネーターの養成(市受託事業)

災害時において、災害ボランティアセンターが立ち上がった際、被災者とボランティアの調整役(コーディネーター)が担える人材を養成することを目的に、養成事業を実施しました。

開催月	内容	参加人数
7月	防災ボランティアコーディネーター養成講座 (2日間)	14人
8月	田原市総合防災訓練にてセンター立上げ訓練を実施	37人
2月	防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座	31人

また、田原市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定を平成30年3月29日付けで田原市と結び(締結)しました。

5 生活ささえあいネット事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
9,479,228円	9,091,500円	387,728円

[目的]

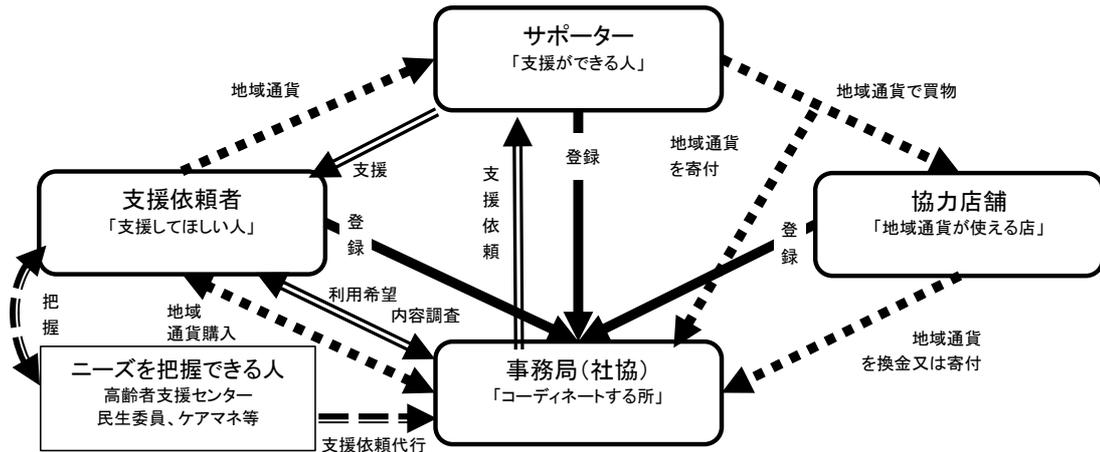
日常生活で支援が必要になっても安心して生活できる地域環境を整えるため、身近な地域での助け合いと地元商店との連携を図ります。

[主な事業内容・実績]

公的なサービスでは対応できない日常生活でのちょっとした困りごとを、地域住民の「おたがいさま」の気持ちで支え合い、助け合う活動を組織化しました。

- 支援依頼者、サポーター及び協力店舗の登録
- 支援依頼の受付、サポーターへの支援依頼(コーディネート)
- サポーターを対象とした研修の実施及び保険加入手続き
- 地域通貨の発行、換金及び管理

生活ささえあいネット制度概要図



※生活ささえあいネット地域通貨

- ・単位「菜（さい）」（100菜通貨1種のみで10枚綴り1冊）
- ・販売価格1,200円/冊（事務手数料200円含む）
- ・100菜で30分相当の支援利用

(1) 登録状況

	支援依頼者		サポーター		協力店舗	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
新規登録	48人	33人	27人	35人	3事業所 4店舗	2事業所 2店舗
登録抹消	9人	2人	5人	11人	0事業所 0店舗	0事業所 0店舗
年度末登録	152人	113人	146人	124人	33事業所 39店舗	30事業所 35店舗

(2) 支援実績等

	初回コーディネート		地域通貨販売	
	29年度	28年度	29年度	28年度
年度実績	33件	30件	150冊	146冊
累計	115件	82件	387冊	237冊

※累計は、平成26年10月の事業開始当初からの累積合計数

(3) 啓発活動等

ア 説明会

開催月	会場	対象者	参加人数
6月	赤羽根市民センター	赤羽根地域コミュニティ連絡協議会	10

7月	堀切市民館	堀切校区認知症サポーター養成講座参加者	25
	新井集会所	シルバーサロン新井爺ちゃん婆ちゃん喫茶参加者	13
8月	一色集会所	シルバーサロン一色爺ちゃん婆ちゃん喫茶参加者	14
	田原福祉センター	豊橋ボランティア	3
9月	田原福祉センター	民生委員(田原・赤羽根)	71
	あつみライフランド	民生委員(渥美)	45
	田原福祉センター	自立支援協議会運営委員	26
	田原福祉専門学校	介護職員初任者研修修了者	6
11月	池尻集会所	池尻老人会	43
	田原福祉センター	養育支援訪問員	16
12月	吉胡台集会所	吉胡台自治会役員会	9
	赤西公民館	赤羽根西老人会	40
	木綿台集会所	木綿台自治会役員会	16
	田原福祉センター	ケアマネ研修会参加者	23
1月	泉市民館	泉・伊川津シルバーサロン参加者	8
2月	田原福祉センター	コミュニティサロンよってきん会参加者	31
	赤羽根市民館	赤羽根・赤羽根西閉じこもり予防教室参加者	18
3月	野田市民館	野田レディース	30
	田原福祉センター	ささえあいネットサポーター	27
	高松市民館	高松老人会総会	60
	野田市民館	ささえあいネットサポーター説明会(野田校区)	13
		合計22回	547

イ 広報

- ・社協広報紙「社協だより」掲載
第82号(5月15日発行)、第83号(7月15日発行)、
第84号(9月15日発行)、
第85号(11月15日発行) ※パンフレット挟み込み、
第86号(1月15日発行)
- ・すこやか日和(豊橋・豊川・田原情報マガジン)記事掲載

6 地域福祉ネットワーク事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
10,732,072円	10,662,498円	69,574円

[目的]

地域住民が相互に協力して障害者や高齢者等に対して支援を行うためのネットワークづくり・地域づくりを推進し、小地域での居場所を提供することで地域福祉の増進を図ります。

[主な事業内容・実績]

<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉活動の推進 ○小地域活動を支援するための講座、映画会 ○シルバーサロン・ふれあいサロンの運営 ○学校と地域のつながりづくりを支援 ○福祉実践教室開催時における講師の派遣調整 ○小・中・高等学校における福祉教育啓発活動
--

(1) 地域福祉活動の推進

ア 地域課題検討

小地域ごとに民生委員、高齢者支援センター（社協、あつみの郷）、地域福祉担当職員（社協）と個別事例に関する検討会に出席し、地域福祉活動コーディネーターとして、地域で課題解決する際の助言等を行いました。

開催日	情報交換会開催地区	参加者職名・人数
4月17日	赤羽根地区	民生10人、高齢者支援センター1人、社協1人
5月12日	中部（萱町・本町・新町）	民生4人、高齢者支援センター3人、社協1人
6月19日	赤羽根地区	民生9人、高齢者支援センター2人、社協2人
7月14日	衣笠・南部地区	民生7人、高齢者支援センター3人、社協1人
8月9日	中部（萱町・本町・新町）	民生7人、高齢者支援センター3人、社協1人
8月21日	赤羽根地区	民生10人、高齢者支援センター2人、社協2人
9月8日	伊良湖岬地区	民生8人、高齢者支援センター3人、社協1人
11月8日	衣笠・南部地区	民生9人、高齢者支援センター3人、社協1人
1月12日	中部（萱町・本町・新町）	民生6人、高齢者支援センター4人、社協1人

2月13日	中部（萱町・本町・新町）	民生7人、高齢者支援センター4人、社協1人
-------	--------------	-----------------------

※民生＝地区民生児童委員、社協＝田原市社会福祉協議会職員

イ 市民館まつり等応援

市民館まつり等校区コミュニティが開催する行事に出向き、ボランティア活動や共同募金等、社協が行う地域福祉活動に関する啓発を行うとともに、地域住民と交流を図りました。

開催月	行事名	対応状況
5月	童浦市民館まつり	職員5人
6月	清田市民館まつり	職員5人
7月	高松市民館まつり	職員5人、ボランティア1人
8月	野田夏まつり	職員4人、ボランティア1人
	亀山市民館まつり	職員5人
	伊良湖市民館まつり	職員4人
10月	田原南部市民館まつり	職員1人、ボランティア4人
	田原中部市民館まつり	職員2人、ボランティア4人
	堀切市民館まつり	職員2人
	田原東部市民館まつり	職員2人、ボランティア6人
	赤羽根市民館まつり	職員2人、ボランティア2人
	中山市民館まつり	職員6人
	福江市民館まつり	職員3人
	野田市民館まつり	職員2人、ボランティア3人
	若戸市民館まつり	職員2人、ボランティア4人
	大草市民館まつり	職員3人、ボランティア2人
	衣笠市民館まつり	職員1人、ボランティア7人
和地市民館まつり	職員2人、ボランティア1人	
11月	泉市民館まつり	職員2人
	六連市民館まつり	職員4人

ウ 福祉バス

地域の独り暮らし高齢者のうち、自動車の運転ができないことで買い物に困っている方を対象に実施してきた『買い物支援バス』は、『福祉バス』として高齢者サロン・障害当事者・コミュニティ関係者等が、社会参加や視察研修等、多様なニーズに活用できるように利用幅を広げています。また、多くの団体が社協特別会員として、社協活動への理解と協力を示していただくきっかけとなっています。

利用目的		平成29年度		平成28年度	
		開催回数 (回)	延べ参加者 数(人)	開催回数 (回)	延べ参加者 数(人)
買い物 支援	大草	12	222	12	238
	野田	10	171	10	186
	高松・赤羽根	6	86	3	60
	伊良湖	4	59	3	60
サロン活動		27	411	33	536
閉じこもり予防		6	108	0	0
視察研修		19	375	11	226
行事・大会・イベント他		25	465	19	313
合計		109	1,897	91	1,619

(2) 福祉出前講座、なつかしの映画上映会の開催

各地区で行うシルバーサロンや老人クラブなどに出向き、高齢者が楽しみながら健康づくりや福祉サービスについて学べる『出前講座』、主に高齢者や地域の子育て親子を対象として、映画を通して交流を楽しむ『なつかしの映画会』を開催しました。

	平成29年度	平成28年度
開催回数	20回	29回
延参加者数	561人	766人

(3) 小地域での交流の場としてシルバーサロン等を開設・運営

市民館や集会所等身近な場所で、手芸・ゲーム・語らいのひとときを過ごし、地域の中で交流し、元気に長生きすることを目的に「ふれあいシルバーサロン」を設置し、ネットワークづくりに努めました。

自主活動グループによるサロン運営に対して助成金の交付を行うとともに、レクリエーション器材貸出等の支援を実施しました。

27年度から引き続き、地域住民がリーダーとなって新たな居場所づくりに取り組む「コミュニティサロン」の活動支援を行いました。

ア 開催実績

		平成29年度			平成28年度		
		グループ ・会場数	延開催 回数	延参加 人数	グループ ・会場数	延開催 回数	延参加 人数
シルバー サロン	社協主催 サロン※	18会場	416回	3,202人	16会場	366回	3,022人

シルバー サロン	自主活動 グループ サロン	22グループ	616回	6,277人	20グループ	466回	3,914人
コミュニティサロン		5グループ	211回	3,499人	5グループ	207回	3,835人
合計		45	1,243回	12,978人	41	1,039回	10,771人

※社協主催サロンには、指導員（臨時職員）を派遣しています。

イ 助成制度

	開催回数	人数	助成金額	備考
シルバーサロン (自主活動グループサロン)	月1回以上	5人以上10人未満	20,000円	3年超は2/3 助成※
		10人以上	30,000円	
コミュニティサロン	月2回以上	10人未満	54,000円	
		10人以上20人未満	72,000円	
		20人以上	96,000円	

※シルバーサロン（自主活動グループサロン）の助成金は、立ち上げ後3年間は社協会費を財源とした社協の単独助成です。3年超のシルバーサロン（平成26年度助成開始）とコミュニティサロン（平成27年度助成開始）の助成金は、田原市の間接助成として田原市から社協への委託料に含まれています。

(4) 発達障害者等の障害者支援関係者ネットワークの形成

発達障害研究の第一人者であり、アメリカでコミュニケーション・セラピストとして活躍する、カニングハム久子先生を講師に迎え「日米で蔓延するいじめと発達障害～いじめ行為の裏も見よう～」をテーマに、日米の「いじめ問題」についての現状や背景、一般的見解と対応などを基に学校や家庭でできる「いじめ対策」等を考える講演会を開催しました。

開催日	場 所	参加人数
10月24日	田原福祉専門学校	135

(5) 地域における世代間交流

市内の保育園、小学校等と地域の高齢者が世代を超えて交流できる機会を支援しました。高松校区では一人暮らし高齢者宅を児童が訪問する暑中見舞い活動を民生委員と協力して実施しました。また、シルバーサロン参加者が保育園等に出向いて折り紙紙芝居の披露と折り紙指導を行ったりして、地域の中で世代を超えた交流の機会を支援しました。

開催月	行事名	対応状況
6月	赤石サロン・小学校交流会	職員1人
7月	高松サロン・子育てサロン七夕交流会	職員3人
	高松小学校暑中見舞い訪問事前授業	職員1人、ボランティア1人
	高松小学校暑中見舞い訪問	職員3人
8月	東部校区バルーン教室(小2児童クラブ)	職員4人、ボランティア6人
9月	高松サロン・高松保育園交流会	職員1人
	泉サロン・泉保育園交流会	職員2人
	福江保育園折り紙紙芝居交流会	職員2人、ボランティア5人
10月	伊良湖岬保育園折り紙紙芝居交流会	職員2人、ボランティア7人
11月	赤羽根保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア4人
	赤石こども園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア7人
	蔵王こども園折り紙紙芝居交流会	職員3人、ボランティア9人
12月	中山保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア4人
	神戸保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア4人
	大草保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア5人
	赤羽根サロン・子育てサロン・赤羽根小6年生とのクリスマス交流会	職員2人
	泉サロン・泉保育園クリスマス交流会	職員2人
1月	東部保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア5人
	稲場保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア8人
	第1保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア7人
	稲場保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア8人
	山北保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア4人
	若戸保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア5人
	泉保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア4人
	稲場保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア8人
	漆田保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア5人
	中部保育園折り紙紙芝居交流会	職員1人、ボランティア3人
2月	高松サロン・保育園交流会	職員2人
	赤羽根サロン・子育てサロン交流会	職員3人
3月	泉サロン・保育園児ひな祭り交流会	職員2人

(6) 社会福祉協力校事業

市内の小・中・高等学校(小学校18校、中学校6校、高等学校3校)を福祉協力校に委嘱し、1校最大で5万円の助成金を交付するとともに、福祉実践教室等への講師派遣等を実施し、児童・生徒の健やかな成長を促し、思いやりのある福祉の心を育てるよう支援を行いました。

	平成29年度		平成28年度	
	開催回数 (回)	参加人数 (人)	開催回数 (回)	参加人数 (人)
車いす	11	371	12	465
手話	11	419	13	522
要約筆記	1	70	4	184
点字	8	279	8	277
盲導犬	3	97	3	113
視覚ガイド	9	347	9	398
知的障害	-	-	-	-
高齢者疑似体験	3	69	2	56
講話	0	0	2	110
その他（認知症）	6	187	5	224
合計	52	1,839	58	2,349

社会福祉協力校への助成金は、全額共同募金配分金で賄われています。

◎福祉サービス利用支援

7 成年後見センター事業（市受託事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
20,491,000円	15,698,000円	4,793,000円

[目的]

判断能力が十分でない障害者や高齢者の日常生活上必要な契約行為・財産の管理、権利侵害に対して、本人やその親族等養護者を支援することにより、本人の利益や権利の擁護に努めます。

[主な事業内容・実績]

成年後見制度利用に関する相談や権利侵害への対応、法人後見（身上監護（契約手続等）と財産の管理）の受任などの権利擁護、成年後見業務を行いました。

- 成年後見センター運営委員会の開催
- 法人後見人・法人後見監督人の受任
- 成年後見・権利擁護に関する啓発事業等の開催
- 市民後見人等養成の検討

(1) 成年後見センター運営委員会（委員10名）

法律、行政、福祉、医療等の専門職を構成員とし、個別ケースの法人後見受任可否の審議等を行いました。

日 時 平成30年3月26日

場 所 田原福祉センター ボランティアルーム
議 題 委員長、副委員長の選任
法人後見受任に係る適否に関する審議（1件）
監査報告、平成28年度事業実績報告
法人後見受任事案等の報告
成年後見制度利用促進計画について

(2) 成年後見制度や権利擁護に関する啓発

ア 田原市成年後見センター講演会の開催

開催日時 平成30年3月9日

内 容 『終活』～権利擁護の視点からの相続・遺言・成年後見制
度の活用～

講 師 熊田均 氏

(弁護士、日弁連合会成年後見利用促進対策PT座長)

・第1部(一般市民対象)

時 間 午後1時30分～午後2時30分

場 所 田原福祉センター多目的室

参加者数 25人

・第2部(民生児童委員対象)

時 間 午後3時～午後4時

場 所 田原福祉センター大会議室

参加者数 125人

イ その他

①広報及び周知啓発活動

- ・田原市民生児童委員協議会定例会(田原・赤羽根地区)

平成29年9月5日(火) 午後2時 田原福祉センター大会議室

- ・田原市民生児童委員協議会定例会(渥美地区)

平成29年9月8日(金) 午後2時 あつみライフランド会議室

- ・田原市介護支援専門員研修会

平成29年12月13日(水) 午後2時

田原福祉センター大会議室

- ・社協広報紙「社協だより」掲載

第85号(11月15日発行)、第86号(1月15日発行)

- ・社協ホームページによるPR

②他機関との連携

- ・田原市障害者自立支援協議会

運営会議(全12回/毎月第2火曜日)

権利擁護部会(全3回/8月4日、12月6日、3月12日)

- ・東三河5市社協成年後見事業情報交換会(全2回(豊橋・新城))

(3) 成年後見制度、権利擁護等に関する一般相談、支援（人）

	平成29年度	平成28年度
相談実人数	30	52
内成年後見申立支援	(3)	(3)

(4) 法人後見の受任（人）

	平成29年度	平成28年度
後見	7	10
保佐	6	4
補助	2	2
合計	15	16

8 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
406,065円	367,460円	38,605円

[目的]

認知症高齢者・知的障害者・精神障害者など判断能力が十分でない方のために、福祉サービスを利用する際の援助などを行うことで、自立した生活が送れるよう支援します。

[主な事業内容・実績]

判断能力の不十分な方（認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等）への福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、貴重品の預かり等の支援を行いました。

○福祉サービスの利用援助（相談・助言・情報提供、連絡調整、代行、代理）
○日常的な金銭管理サービス（利用料：1回 1,200円）
○書類等の預かりサービス（利用料：年間 3,000円）

(1) 利用者内訳（人）

	平成29年度	平成28年度
昨年からの継続利用者数	5	5
内終了件数	(1)	(1)
新規契約件数	5	2
合計	10	7
未契約者数 (契約準備中/県社協承認済)	2	0

(2) 区分別利用者数

区分	認知	知的	精神	合計
人数	4	2	4	10

9 資金貸付事業(県社協受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
343,000円	340,000円	3,000円

[目的]

経済的、社会的基盤の不安定な低所得世帯等に対し、低利子又は無利子で福祉資金の貸付を行い、償還指導や生活援助活動を通して世帯の安定と自立を図ります。

[主な事業内容・実績]

○生活福祉資金の貸付
○くらし資金の貸付

(1) 生活福祉資金貸付事業

	平成29年度	平成28年度
相談件数	7	6
貸付件数	0	0

(2) くらし資金貸付事業

	平成29年度	平成28年度
相談件数	4	3
貸付件数	0	0

※相談件数に対して貸付件数が少ないのは、相談をした結果、他の方法で解決し、本申請に至らなかったためです。

10 心配ごと相談事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
1,944,940円	2,016,624円	△71,684円

[目的]

市民の日常生活上の様々な心配ごととの相談に無料で応じ、弁護士・司法書士・行政相談委員・民生児童委員・人権擁護委員等の相談員と連携し、適切な助言・指導等を行うことにより、福祉の増進を図ります。

[主な事業内容・実績]

○田原福祉センター	奇数月2回(原則第1・第3水曜日)
	偶数月3回(原則第1・第3水曜、第4木曜日)
	午後1時～午後4時

○赤羽根福祉センター	隔月 1 回	(偶数月第 2 水曜日)
		午後 1 時～午後 4 時
○あつみライフランド	奇数月 2 回	(原則第 1・第 3 火曜日)
	偶数月 1 回	(原則第 1 火曜日)
		午後 1 時 3 0 分～午後 4 時
※ 1 件当たりの相談時間は 3 0 分		

(1) 会場別相談実績

地区	田原		赤羽根		あつみ		合計	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
相談件数	139	161	2	0	44	48	185	209

(2) 内容別相談実績

内容	件数	内容	件数	内容	件数
生計	1	年金	2	職業・雇用	2
借金	6	貸金	6	多重債務	2
消費者被害	3	財産	3	土地・建物	17
借地・借家	8	境界・登記	4	相続	49
成年後見	1	家族・家庭	10	離婚・養育費	35
損害賠償	10	事故	6	DV・虐待	0
人権法律	2	その他	18		
合計				185件	

1.1 障害児相談支援事業

29年度支出決額	28年度支出決額	比較増減
757,731円	68,000円	689,731円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所として、障害のある児童やその家族の地域生活を支援します。

[主な事業内容・実績]

障害のある児童が障害福祉サービスを利用するため、障害児支援利用計画書を作成し、サービス利用支援や訪問等によるモニタリングを行いました。

○田原市社協相談支援事業所
営業日 月曜日から金曜日まで
(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
・障害児支援利用計画書を作成、福祉サービスの利用援助
・モニタリングの実施

利用状況

	平成29年度	平成28年度
利用計画書作成件数	42	12

1 2 一般相談支援事業

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
0円	0円	0円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所として、精神科病院に長期入院している方を対象に、退院後に地域で安心して生活ができるよう「地域移行支援」を行い、また単身で生活に不安がある方に「地域定着支援」を行います。

[主な事業内容・実績]

<p>○田原市社協相談支援事業所</p> <p>営業日 月曜日から金曜日まで (祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援 精神科病院に長期間入院している方や、障害者支援施設に入所している方を対象に、退院や退所後に地域に移行して安心して生活できるよう住居確保、体験宿泊支援、障害福祉サービス利用調整等を支援 ・地域定着支援 病院や施設から退院・退所した方、地域生活が不安定な方を対象に、常時の連絡体制を築き、緊急の事態等に対応する支援

利用状況

	平成29年度	平成28年度
利用計画書作成件数	0	0

※他の事業所に専門の相談員（精神保健福祉士）の配置があるため作成依頼なし。

1 3 特定相談支援事業（市受託事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
18,836,928円	16,739,254円	2,097,674円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所として、障害者等を対象に、障害福祉サービス利用計画書を作成し、適切なサービス提供を行います。

[主な事業内容・実績]

不安の解消や余暇活動等、日常生活の様々な相談に応じる他、就労希望障害者に対して、障害者雇用が可能な企業等を開拓し、就労支援を推進しました。

○田原市社協相談支援事業所
営業日 月曜日から金曜日まで
(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
・サービス等利用計画書の作成、福祉サービスの利用援助
・モニタリングの実施
・社会資源を活用するための支援
・社会生活力を高めるための支援
・権利の擁護のために必要な援助
・専門機関の紹介
・就労に関する支援
・生活保護被保護者への就労支援
・市内の障害者等のニーズの把握に関する業務
・地域自立支援協議会各会議の運営に関する業務
・介護保険サービスとの併用世帯や権利擁護を必要とする障害者に関する相談支援業務等

(1) 相談実績

相談方法	※月別相談実人数累計 (人)		相談延回数(回)	
	29年度	28年度	29年度	28年度
電話相談	78(9)	81(4)	747(22)	498(21)
来所相談	57(4)	56(3)	199(6)	154(4)
訪問・同行	92(5)	95(4)	302(12)	255(18)
その他(連絡調整等)	254(21)	230(21)	2,576(172)	2,329(91)
合計	481(39)	462(32)	3,824(212)	3,236(134)

()は児童の数を内数で記載しています。

(2) 支援実績

支援内容	※月別支援実人数累計 (人)		支援延回数(回)	
	29年度	28年度	29年度	28年度
福祉サービスの利用支援 (障害児、一般、特定相談支援含む)	190(7)	184(11)	2,531(189)	2,305(94)
障害や症状の理解に関する支援	3(1)	7(0)	8(3)	11(0)
健康・医療に関する支援	9(2)	23(1)	39(12)	127(40)
不安の解消・情緒安定に関する支援	19(1)	18(0)	76(5)	57(0)
保育・教育に関する支援	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
家族関係・人間関係に関する支援	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)
家計・経済に関する支援	0(0)	1(0)	0(0)	25(0)

生活技術に関する支援	0(0)	2(0)	0(0)	3(0)
就労に関する支援	59(0)	42(0)	1,078(0)	506(0)
社会参加・余暇活動に関する支援	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
権利擁護に関する支援	1(0)	1(0)	1(0)	2(0)
その他情報交換・生活状況確認等	16(1)	49(0)	90(3)	200(0)
合計	298(12)	327(12)	3,824(212)	3,236(134)

()は児童の数を内数で記載しています。

※(1)相談実績と(2)支援内容の月別支援実人数累計の合計が異なるのは、集計方法が異なるためです。

(3) サービス等利用計画作成実績

実利用者数(人)		計画等作成件数(件)	
29年度	28年度	29年度	28年度
158	132	451	340

(4) 就労支援実績及び支援内容（相談件数は(1)(2)を含む）

ア 支援対象者数（人）

(ア) 障害別

身体障害		知的障害		精神障害		その他(※)		計	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
5	4	24	26	24	20	3	2	56	52

※「その他」とはうつ病、発達障害、パニック障害等の障害者手帳未所持者

(イ) 就労状況別

在職		求職		計	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
37	31	19	21	56	52

イ 就職等の状況（人）

就労支援		定着支援		※定着支援のうち			
				福祉的就労		実習・訓練等	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
21	21	30	31	2	1	3	2

1.4 高齢者支援(地域包括支援)センター事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
37,418,012円	33,479,270円	3,938,742円

[目的]

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより、高齢者が住みなれた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続できるよう、介護・保健・医療・福祉の増進を包括的に支援します。

[主な事業内容・実績]

○総合相談支援業務
○権利擁護業務
・高齢者虐待の防止等
○包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
○介護予防ケアマネジメント業務
○認知症に関する取り組み
・認知症地域支援推進員を中心に認知症高齢者に対する相談、認知症を支援するネットワークづくり、啓発等
○地域ケア会議の推進
○在宅医療・介護連携

窓口	設置場所	営業日	担当圏域
主センター (総合相談)	赤羽根福祉センター	月曜日から 金曜日まで (祝日、12 月29日～翌 年1月3日を 除く)	野田小学校区 赤羽根中学校区 泉中学校区 伊良湖岬中学校 区
サブセンター (総合相談)	あつみライフランド		
ブランチ (窓口機能)	田原福祉センター		

(1) 総合相談支援業務

生活圏域の身近な相談窓口として、高齢者やその家族からの介護や生活等の相談、独居高齢者・高齢者世帯の訪問を行いました。必要に応じ地域ケア会議を開催し、チームでの個別支援とネットワーク構築に向けた地域課題把握等を行いました。

ア 主センター・サブセンター対応実績

圏域	電話(件)		来所(件)		訪問(件)		計(件)	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野 田	38	57	6	10	206	156	250	223
赤 羽 根	118	130	48	90	371	258	537	478
泉	72	59	18	25	245	140	335	224
伊良湖岬	81	89	45	82	334	255	460	426
担当圏域外	55	85	92	106	48	51	195	242
合計	364	420	209	313	1,204	860	1,777	1,593

イ ブランチ対応実績

圏域	電話(件)		来所(件)		訪問(件)		計(件)	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野田	0	3	1	6	0	0	1	9
赤羽根	0	1	3	4	0	0	3	5
泉	0	0	0	3	0	0	0	3
伊良湖岬	1	1	1	2	0	0	2	3
福江	0	1	3	1	0	0	3	2
東部	4	4	11	16	0	0	15	20
田原(童浦小校区除く)	5	3	9	14	0	0	14	17
田原(童浦小校区)	0	1	2	0	0	0	2	1
市外・不明	2	7	4	13	0	0	6	20
合計	12	21	34	59	0	0	46	80

(2) 権利擁護業務

高齢者虐待関連等の相談や報告を受けて事実確認するなど、田原市担当課と連携して、高齢者・養護者の支援等に取り組みました。成年後見制度、日常生活自立支援事業の利用可能性が高い相談は、成年後見センターと連携を図り支援しました。

援助項目	延件数(件)	
	29年度	28年度
成年後見制度等の利用	27	4
虐待への対応	1(実人員1)	2(実人員1)
消費者被害への対応	0	0
困難事例への対応	4	2
合計	32	8

(3) 介護予防ケアマネジメント業務

ア 通所型介護予防事業(旧二次予防)

	29年度	28年度
電話(件)	22	20
来所(件)	0	18
訪問(件)	300	204
合計	322	242

イ 予防プラン作成業務(要支援の方)

	29年度	28年度
年度末登録者数(人)	149	139
予防プラン作成件数(件)	1,764(委託件数0件)	1,658(委託件数0件)

ウ 指定介護予防支援相談内訳

圏域	電話（件）		来所（件）		訪問（件）		連絡調整（件）		計（件）	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野田	103	132	4	6	405	383	170	150	682	671
赤羽根	135	222	19	48	649	703	343	313	1,146	1,286
泉	89	121	5	6	423	393	220	154	737	674
伊良湖岬	75	109	20	23	580	538	221	219	896	889
その他	0	1	0	1	0	0	0	2	0	4
合計	402	585	48	84	2,057	2,017	954	838	3,461	3,524

(4) 地域介護予防・普及啓発事業

市民を対象に健康講座等を実施した他、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの一環として認知症サポーター養成講座を実施しました。

ア 認知症サポーター養成講座

開催月	会場	対象者	参加人数
6月	若戸小学校	若戸小学校6年生	15
7月	堀切市民館	堀切地区自治会役員、団体関係者等	25
9月	渥美郵便局	郵便局職員	22
	田原郵便局	郵便局職員	13
合計			75

イ 出前講座

開催月	会場	対象者	内容	参加人数
7月	伊良湖岬中学校	1年生生徒	認知症対応について	31
9月	野田小学校	6年生児童	認知症について	24
11月	赤羽根中学校	1年生生徒	認知症について	41
3月	高松市民館	高松老人クラブ	認知症予防と認知症対応について	80
3月	野田市民館	野田校区生活ささえあいサポーター	認知症について	11
合計				187

1.5 生活困窮者自立相談支援事業（市受託事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
9,730,000円	9,755,315円	△25,315円

[目的]

さまざまな困難を抱え生活に困窮している方に包括的な相談支援を行うことにより、生活保護に至る前の自立を促します。

[主な事業内容・実績]

生活困窮者の抱えている課題を適切に評価・分析（アセスメント）し、その課題を踏まえた個別の「自立支援計画」を作成しました。

田原福祉センター、赤羽根福祉センター及びあつみライフランドに職員を配置し、寄り添いながら自立に向けた支援を行いました。

○職員体制

(1) 主任相談支援員兼就労支援員 1人（田原福祉センター）

(2) 相談支援員 2人（赤羽根福祉センター、あつみライフランドに各1人）

○利用対象者

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなる恐れのある方

(1) 新規相談実績（件）

相談経路	平成 29 年度	平成 28 年度
本人（来所）	5	17
本人（電話）	2	4
家族・知人（来所）	2	1
家族・知人（電話）	0	1
自立相談機関が把握	2	2
関係機関・関係者紹介	13	24
その他	1	0
合計	25	49

(2) 自立支援計画作成実績（件）

	平成 29 年度	平成 28 年度
計画作成件数（初回）	8	6

1.6 生活困窮者就労準備支援事業（市受託事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
3,270,282円	3,050,215円	220,067円

[目的]

就労に向けた準備が整っていない生活困窮者に、生活習慣確立のための指導等を行い、日常・社会生活の自立を支援します。

[主な事業内容・実績]

就労に向けた準備として、日常生活自立、社会生活自立支援段階から相談に応じ、社会・就労への第一歩を支援しました。

- 職員体制
就労準備支援員 1人（田原福祉センター）
- 利用対象者
就労にむけた準備が整っていない生活困窮者

相談実績（件）

	平成 29 年度	平成 28 年度
相談件数	13	10

1 7 障害福祉サービス事業（障害者総合支援法に基づく事業）

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
11,091,367円	10,360,242円	731,125円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定居宅介護事業所として、利用者が居宅において自立した日常生活又は社会生活を営むことを支援します。

[主な事業内容・実績]

介護を必要とする身体障害者(児)宅、知的障害者(児)宅又は精神障害者(児)宅に在宅生活を援助するため、ホームヘルパーを派遣しました。

- 田原市社協ヘルパーステーション
営業日 年中無休（ただし、年末年始利用は要相談）

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
25	29	2,971	2,973	2,929	2,803

派遣世帯数については、年度末における数値

1 8 就労移行支援事業(障害者総合支援法に基づく事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
23,631,755円	22,016,195円	1,615,560円

[目的]

障害者総合支援法等関係法令に基づく指定事業所として、一般企業への就職を希望し、雇用される見込みのある障害者に対して「安心して働き続けること」を目標に支援します。

[主な事業内容・実績]

本人の意向・適性に基づいた計画書を作り、施設内での就労訓練や職場実習等を行うことにより、早期の就労を図るとともに、就職後も定期的なフォローアップを行い、安定して働き続けることを目標に支援しました。

○田原市社協就労移行支援事業所
 営業日 月曜日から金曜日まで
 (祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
 場 所 田原福祉センター内 (赤石二丁目2番地)

利用実績

実利用者数(人)		延利用回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度
16	14	2,418	2,476

利用者数については、年度末における数値

19 移動支援事業(障害者総合支援法に基づく事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
6,831,690円	6,997,838円	△166,148円

[目的]

障害者総合支援法における田原市等の地域生活支援事業の指定事業所として、障害者児の余暇支援等が適切に行えるよう外出援助を行います。

[主な事業内容・実績]

介護を必要とする身体障害者(児)、知的障害者(児)、精神障害者(児)の社会参加などの際の外出支援を行いました。田原市在住の他市利用者も昨年に引き続き支援を行いました。また、グループ支援での提供も毎月行いました。

○田原市社協ヘルパーステーション
 営業日 年中無休(ただし、年末年始利用は要相談)
 場 所 赤羽根福祉センター内(赤羽根町赤土1番地)

事業実績

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
27	31	3,079	3,043	878	859

派遣世帯数については、年度末における数値

20 日中一時支援事業(障害者総合支援法に基づく事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
24,630,580円	19,310,712円	5,319,868円

[目的]

田原市地域生活支援事業の指定事業所として、障害者（児）の日中における活動の場を確保するとともに、家族の日常的な介護負担を軽減します。

[主な事業内容・実績]

日常生活の反復や余暇活動をはじめとした必要な訓練等を行い、障害者（児）及びその家族の地域における日常生活を支援しました。

○田原市社協日中一時支援事業所あつみ	
営業日	月、木、土曜日及び祝日 田原市立学校等管理規則に定められる休業日の期間中は月曜日から土曜日まで（12月31日～翌年1月3日を除く）
場 所	岡ノ越会館（古田町岡ノ越6番地109）
○田原市社協日中一時支援事業所なのはな（18歳以上の障害者を対象）	
営業日	月曜日から金曜日まで（12月31日～翌年1月3日を除く）
場 所	赤羽根福祉センター（赤羽根町赤土1番地）

利用実績

事業所	利用者数(人)		延利用回数(回)	
	29年度	28年度	29年度	28年度
あつみ	24	24	1,214	1,076
なのはな	25	22	2,122	2,247
合計	49	46	3,336	3,323

利用者数については、年度末における数値

◎在宅福祉サービス

2.1 居宅介護支援事業(介護保険事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
74,089,104円	71,737,320円	2,351,784円

[目的]

介護保険法の居宅介護支援事業の指定事業所として、要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるように配慮して介護支援を行います。

[主な事業内容・実績]

介護保険制度における介護サービスを利用するためのサービス計画(ケアプラン)を作成し、要介護者とその家族の生活を支援しました。

赤羽根及び渥美の2箇所に拠点を設置し、介護サービス等に関する相談支援を行いました。

○田原市社協あかばねケアプランセンター	
営業日	月曜日から金曜日まで (祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
場 所	赤羽根福祉センター内（赤羽根町赤土1番地）

○田原市社協あつみケアプランセンター
 営業日 月曜日から金曜日まで
 (祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
 場 所 あつみライフランド内(保美町寺西21番地10)

事業所	年度末登録者数(人)		プラン作成件数(件)	
	29年度	28年度	29年度	28年度
赤羽根	180	186	2,059	2,123
あつみ	198	191	2,259	2,278
計	378	377	4,318	4,401

2.2 訪問介護事業(介護保険事業及び市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
40,838,484円	46,084,860円	△5,246,376円

[目的]

介護保険法の訪問介護及び介護予防訪問介護事業の指定事業所として、利用者の意欲を高めるような適切な働きかけを行うとともに、利用者の自立の可能性を最大限引き出す支援を行います。

[主な事業内容・実績]

介護を必要とする方にヘルパーを派遣し、身体介護や生活援助等のサービスを提供しました。

実績の派遣世帯数については、年度末における数値です。

○田原市社協ヘルパーステーション
 営業日 年中無休(ただし、年末年始利用は要相談)
 場 所 赤羽根福祉センター内(赤羽根町赤土1番地)

(1) 訪問介護(要介護1～5)

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
26	29	3,282	3,153	3,945	3,805

派遣世帯数は減少しましたが、身体介護の派遣回数が増え、それに比例して派遣時間が増加しました。

(2) 介護予防訪問介護(要支援1～2)

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
27	29	2,042	2,695	2,105	2,732

週2回、週3回の利用者が減少しました。

(3) 高齢者家事援助サービス事業(市受託事業)

社会的支援が必要な高齢者宅に、在宅生活を援助するためホームヘルパーを派遣しました。利用者が総合事業の対象となったため、派遣世帯・時間・回数ともに減少しました。

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
1	1	2	98	2	98

(4) 障害児童・生徒学校介助員派遣事業(市受託事業)

身体・精神・知的障害のある児童に学校で介助を行うためホームヘルパーを派遣しました。今年度当初より1名を支援しましたが、1学期終了後利用中止となり、それ以降は利用がありませんでした。

派遣世帯数(戸)		延派遣時間数(時間)		延派遣回数(回)	
29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
1	1	439	1,754	70	271

2.3 福祉車両運行サービス事業

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
2,114,083円	2,073,182円	40,901円

[目的]

高齢や障害により自力で公共交通機関を利用することが困難な方を会員として、医療機関や公共施設などへの移動手段として福祉車両による送迎を行い、在宅生活の支援に努めます。

[主な事業内容・実績]

医療機関や公共施設などへ移動する際の送迎サービスを行いました。

- 月曜日から金曜日まで(祝日、12月29日～翌年1月3日を除く)
午前8時30～午後5時15分
- 利用料金は、利用者の家から目的地までの距離により異なる
- 発着のどちらかが、田原市内であることが条件

(1) 利用実績

事業所	年間延利用件数(件)					
	高齢者		障害者		計	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
田原	958	909	289	317	1,247	1,226
赤羽根	7	7	4	6	11	13
渥美	182	199	43	28	225	227
合計	1,147	1,115	336	351	1,483	1,466

2 4 配食サービス事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
7,296,487円	6,812,618円	483,869円

[目的]

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯へ昼食の配達と配達時の安否確認を行い、在宅生活を支援します。

[主な事業内容・実績]

週5回、昼食の配達を行うとともに、安否確認を実施しました。

- 月曜日から金曜日まで（祝日、12月29日～翌年1月3日を除く）
- 利用者本人の負担は食事代実費（400円又は520円）

利用実績

事業所	実利用者数(人)		延配食数(食)	
	29年度	28年度	29年度	28年度
田原	47	50	5,511	5,248
赤羽根	6	10	735	912
渥美	56	52	4,342	3,554
合計	109	112	10,588	9,714

2 5 高齢者介護予防事業(市受託事業)

29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
11,144,252円	12,295,481円	△1,151,229円

[目的]

在宅で生活している高齢者の方が、できる限り要支援状態や要介護状態にならないように、生きがいや健康づくり活動などの介護予防事業を実施して、地域で自立した生活が確保できるように支援します。

[主な事業内容・実績]

- 閉じこもり予防教室
- 高齢者筋力トレーニング教室
- 通所型介護予防（二次予防事業）

(1) 閉じこもり予防教室

病気や加齢又は環境の変化等による身体・精神機能の低下により、閉じこもり傾向の強い高齢者を主な対象者として、健康の維持・回復、認知症や寝たきりの予防を目的に「閉じこもり予防教室」を田原市内9校区の12会場で開催しました。和地市民館は29年11月で参加者が0名になってしまい、新たに参加者を募り、30年3月から新たに開催しています。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野田市民館	12	12	12	11	111	94
高松市民館	12	12	16	17	132	177
赤羽根市民館	12	12	10	11	99	103
赤西公民館	12	12	13	14	113	104
若戸市民館	12	12	16	17	139	167
池尻集会場	12	12	10	11	98	109
泉市民館	12	12	8	5	54	48
和地市民館	8	12	12	5	24	50
堀切市民館	12	12	16	7	134	69
福江市民館	12	12	25	28	206	250
あつみライフランド	12	12	6	7	56	67
清田市民館	12	12	7	6	56	55
合計	140	144	151	139	1,222	1,293

(2) 高齢者筋力トレーニング教室

足腰の筋力が低下している高齢者を主な対象者として、筋力を向上させることを目的に「高齢者筋力トレーニング教室」を田原市内7校区の12会場で開催しました。会場については、利用者が集まりやすいよう地区の市民館等を利用して開催しました。あつみライフランドは週に1回の開催が月に2回の開催に変更になり、亀山市民館は参加者少数のため廃止となりました。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野田市民館	24	24	18	14	303	263
高松市民館	24	24	22	23	382	427
高松一色集会場	24	24	14	15	229	250
赤羽根市民館	24	24	11	16	203	209
赤西公民館	24	24	17	21	287	285
若戸市民館	24	24	17	18	276	324
池尻集会場	24	24	11	14	191	204
福江市民館	24	24	37	34	563	600
あつみライフランド	24	52	29	31	327	968
清田市民館	24	24	22	18	353	287
中山市民館	24	24	10	11	172	168
小中山総合会館	24	24	20	32	331	405
亀山市民館	/	24	/	11	/	115
合計	288	340	228	258	3,617	4,505

(3) 通所型介護予防（二次予防事業）

介護が必要となるリスクが高い方のうち、筋肉や関節等の機能向上が望ましいと判断された方に対して、「通所型介護予防（二次予防事業）」を田原市内9校区14会場で開催しました。会場が福祉センターのみの実施でしたが、各市民館等に変更になっています。社会福祉協議会以外にあつみの郷、デイサービスやわら、デイサービスぽかぽかで実施されています。

会 場	開催回数(回)		実参加者数(人)		延参加者数(人)	
	29年度	28年度	29年度	28年度	29年度	28年度
野田市民館	16		13		174	
高松市民館	16		9		127	
赤羽根市民館	16		7		107	
赤西公民館	16		7		106	
赤羽根福祉センター		32		24		357
若戸市民館	16		3		42	
池尻集会場	16		4		59	
泉市民館	16		15		191	
堀切市民館	16		4		51	
伊良湖市民館	16		11		166	
福江市民館	16		8		98	
あつみライフランド	16	96	8	60	93	852
清田市民館	16		12		167	
中山市民館	16		9		127	
小中山総合会館	16		10		152	
合計	224	128	120	84	1,660	1,209

◎施設・指定管理

2.6 田原福祉センター及び赤羽根福祉センターの管理運営（市受託事業）

事業名	29年度支出決算額	28年度支出決算額	比較増減
田原福祉センター 管理運営事業	42,140,128円	41,936,853円	203,275円
赤羽根福祉センター 管理運営事業	14,855,567円	14,910,339円	△54,772円

[目的]

田原福祉センター及び赤羽根福祉センターの指定管理者として、利用者層を拡大し、高齢者・障害者等の福祉の向上、健康増進及び地域福祉の推進を図ります。

[主な事業内容・実績]

施設の適切な管理運営を行うとともに、地域福祉の推進を目的とした各種事業の実施を通じて市民が親しみやすい施設運営を行いました。また、ふれあい・いきいきサロンの定着化や季節のイベントの開催など、施設の有効活用及び利用促進を図りました。

(1) 福祉センター利用状況（延べ利用者数）

	田原福祉センター		赤羽根福祉センター	
	29年度	28年度	29年度	28年度
一般利用	50,587	51,732	-	-
会議室利用	32,925	34,278	2,648	4,127
健診等	5,744	6,567	0	362
その他※	10,064	7,577	2,123	2,247
合計	99,320	100,154	4,771	6,736

※ 各センターのその他欄は、以下ア、イの実績を掲載

ア 田原福祉センター

「田原市社協就労移行支援事業所利用者数」2,418人

「豊川保健所田原保健分室利用者数」4,409人

「田原市地域職業相談室（ハローワーク）」3,237人

イ 赤羽根福祉センター

「日中一時支援事業所なのはな利用者数」2,123人

(2) 田原福祉センターに設置されている事務所機能

田原福祉センターは、老人福祉センター機能を有するとともに市民の健康診断や予防接種などを行う場所として市民に親しまれています。

また、ボランティアグループや各種の福祉関係団体の自主的な活動を応援するため会議室の土曜日、日曜日及び夜間使用も予約制で利用可能とするなど市民活動の拠点としても親しまれています。

ア 社会福祉法人田原市社会福祉協議会

(ア) 各種団体の事務局を担当 {P 4 (5)各種団体支援助成 参照}

(イ) 田原市成年後見センター

(ウ) ボランティアセンター

(エ) ふれあい相談センター（結婚相談）

(オ) 田原市社協就労移行支援事業所

イ 豊川保健所田原保健分室

ウ 公益社団法人 田原市シルバー人材センター

エ 田原市障害者総合相談センター

オ こども発達相談室

カ 母子寡婦福祉会（喫茶及び売店）

キ 田原市地域職業相談室（ハローワーク）

- (3) 赤羽根福祉センターに設置されている事務所機能紹介
- ア 社会福祉法人田原市社会福祉協議会
 - (ア) 田原市社協あかばねケアプランセンター
 - (イ) 田原市社協ヘルパーステーション
 - (ウ) 田原市社会福祉協議会高齢者支援センター
 - (エ) 日中一時支援事業所なのはな
 - イ 赤羽根デイサービスセンター(福寿園)

◎事業報告の附属明細書

平成29年度事業報告の附属明細書については、記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものがないため、作成を省略します。